

おおさわがわ ゆうさち 大沢川遊砂地が土石流を捕捉し被害を防止(富士宮市上井出) ふじのみや

災害発生日：令和3年8月15日及び18日
降雨状況：連続雨量 1450mm（8月12日15時～19日15時）
時間最大雨量 90mm（8月15日8時～9時）
※大滝雨量観測所（国土交通省設置：大沢川上流）
発生箇所：静岡県富士宮市（大沢崩れ）
土砂捕捉量：約230,000m³（速報値）
状況：8月11日からの前線による大雨に伴い、富士山大沢川において土石流が発生したが、砂防施設（大沢川遊砂地）が土砂を補足。下流域での被害を未然に防止した。

位置図

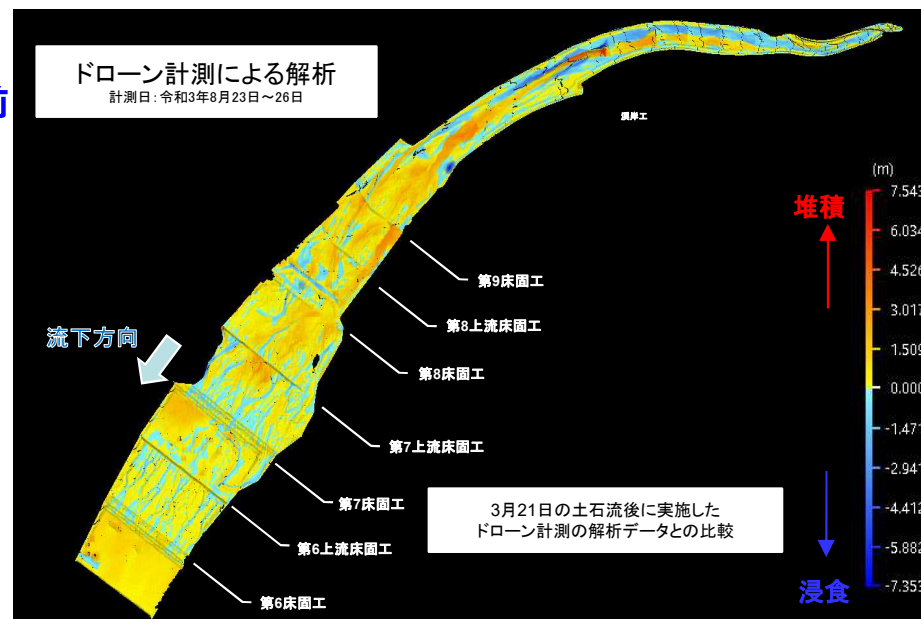


土石流発生前
(R3.3.22)



土石流発生後
(R3.8.23)

大沢川遊砂地では令和3年4月以降に
約40,000立方メートルを除石しました。



詳細図

